

取扱説明書

簡易取り付け型

保管用



LED電球シーリング (天井付専用)

ご使用になられる前に必ずお読みください。

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれています。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

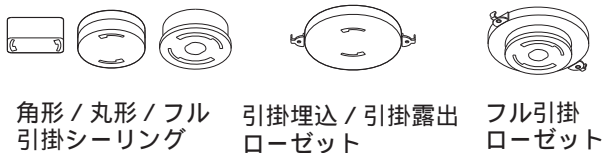
| 仕様 | 品名 | 光源色、色温度 | 適合ランプまたは光源ユニット | 適合電圧 | 周波数 | 消費電力 | 調光 |
|----|-----------|----------------|-------------------------------|-----------------|---------|-------|-----|
| | LD-2991-L | 電球色相当 2700K | No. 295AL (LDA7L-G/90R) × 4 灯 | AC100V (±6%) | 50/60Hz | 28.8W | 非調光 |

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
 ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
 Ⓜ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
 ⓧ このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け 取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます



配線器具の取付工事が必要です



⚠ 警告

- ⓧ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。感電事故や漏電の原因となります。
- ⓧ 破損したりガタついている配線器具には取り付けしないでください。配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。
- Ⓜ 付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。電気店または工事店に依頼してください。一般の方の工事は法律で禁止されています。樹脂製ボックスカバーには取り付けしないでください。器具の落下事故の原因となります。
- ⓧ 次のような場所には取り付けしないでください。いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。



- ⓧ 器具を布などで覆わないでください。過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ⓧ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。火災や感電事故の原因となります。
- ⓧ 濡れた手で触らないでください。感電の原因となります。
- Ⓜ LED光源を長時間直射すると目を傷めることがあります。十分にご注意ください。

⚠ 注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8~10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1解説による) 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

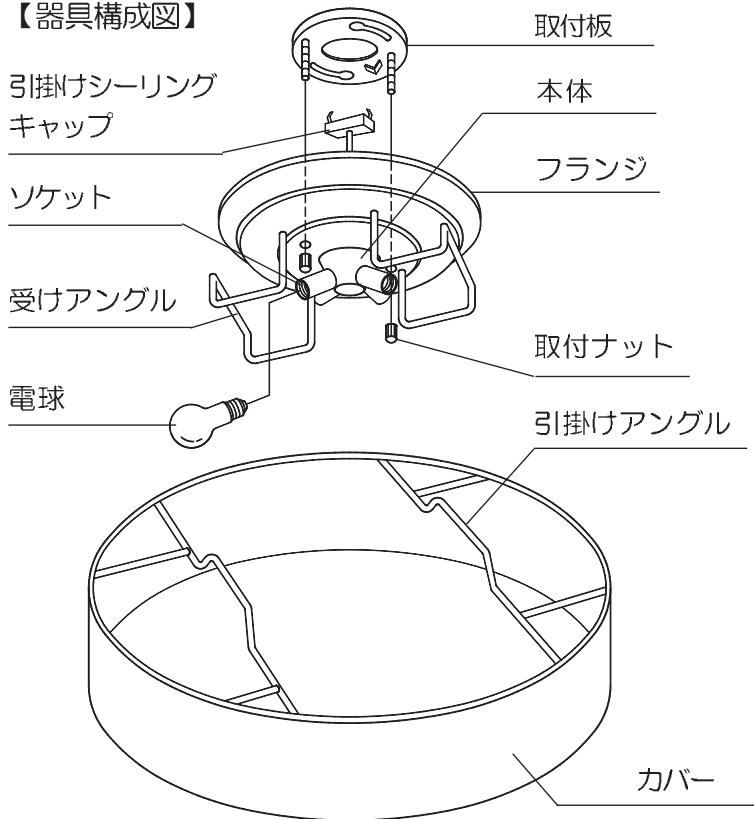
- Ⓜ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- Ⓜ この器具は周囲温度5℃~35℃の中で使用してください。過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ⓧ 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ⓧ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ⓧ 点灯中や消灯直後のランプ、器具内には触らないでください。火傷の原因となります。
- 同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承ください。照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】

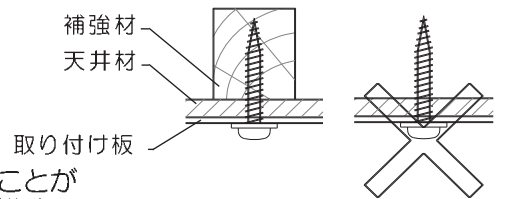


【付属品】



取り付け場所の確認

警告 取り付け金具は、必ず補強材のある場所に
取り付けてください。
補強材のない場所に取り付けた場合、
器具の落下事故の原因となります。



注意 建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことが
まれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を
確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

取り付け方

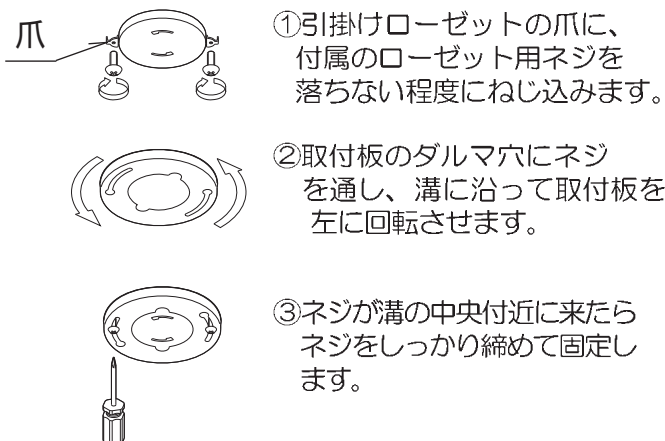
注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

警告 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、
感電事故の原因となることがあります。

1. 取付板のセット

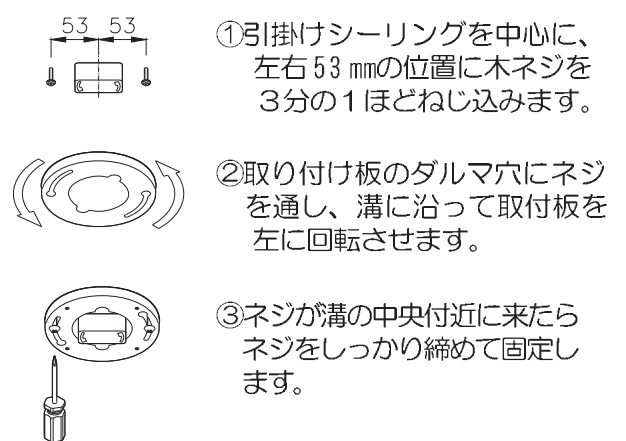
A : 引掛ローゼットが天井に付いている場合

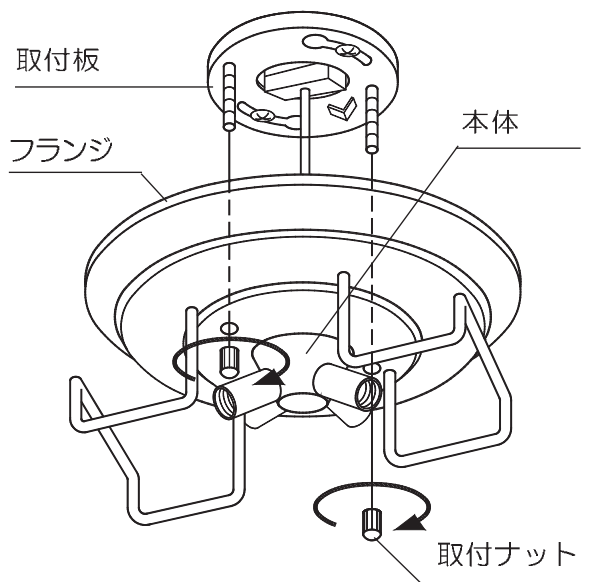
引掛けローゼットの爪を利用して取り付けます。



B : 引掛シーリングが天井についでる場合

付属の座付き木ネジを利用して取り付けます。





2. 本体の取り付け

1. 引掛けシーリングボディー、または埋め込みローゼットに引掛けシーリングキャップを差し込み、ひねって接続してください。
2. 取付板にフランジをかぶせ、取付ナット（2個）で締め付け確実に固定してください。



3. 電球をセットします。

1. 電球をソケットにセットします。

⚠ 注意

- 電球は乱暴に取り扱わないでください。電球割れなどの事故の原因となります。

4. カバーをセットします。

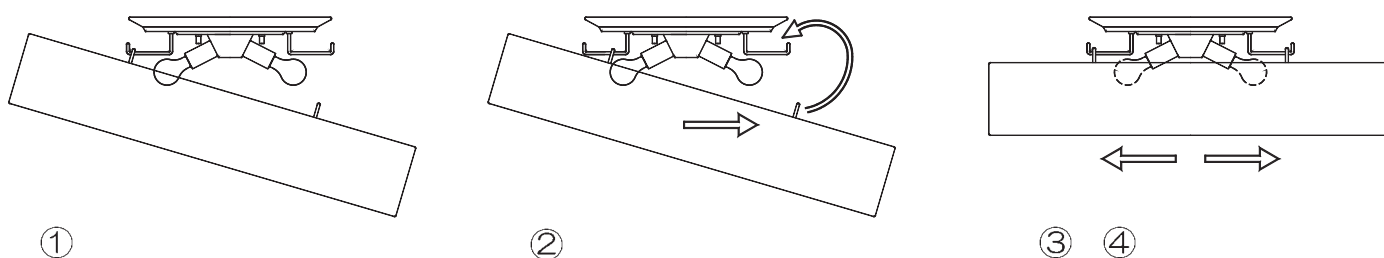
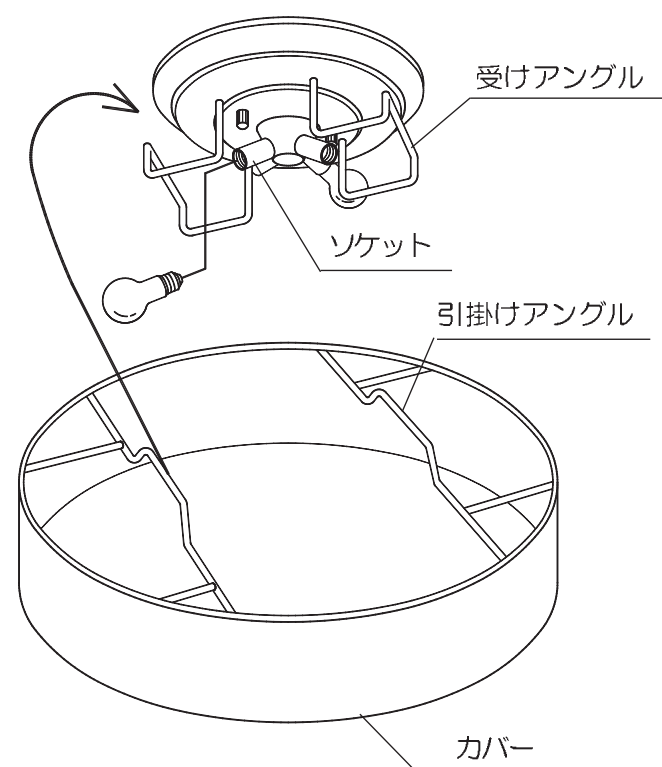
⚠ 注意

- カバーを取り付ける際には、金属の骨の部分を持ってください。骨組み以外の場所を持ち、カバーに不必要な力を加えた場合、カバーの変形、カバー破損の原因となります。

- ①本体受けアングルの一方にカバーの引掛けアングルを引っ掛けます。
- ②カバーをもう一方の受けアングルの方へ寄せてから、カバーを持ち上げてもう一方の引掛けアングルを本体受けアングルに引っ掛けます。
- ③2箇所のカバー引掛けアングルが本体受けアングルに確実にセットされたことを確認します。
- ④カバーが本体中央にくるようにカバーの位置を調節します。

⚠ 注意

- カバーが確実にセットされたことを確認してください。カバーの取り付けが不十分な場合、カバーの落下によるケガの原因となります。



スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて

△ 注意

❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

△ 注意

- ❗ 電球の交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
感電事故の原因となります。
- 🚫 スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。火傷の原因となります。
濡れた手で触らないでください。感電事故の原因となります。
- 🚫 電球は乱暴に扱わないでください。電球が割れてけがをする恐れがあります。
適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
不適合な電球を使用すると異常加熱による火災の原因となります。
シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

電球の交換

ランプ使用上のご注意

LED照明器具の光源寿命()は40,000 時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

1. スイッチを切ります。
2. カバーを外します。

△ 注意

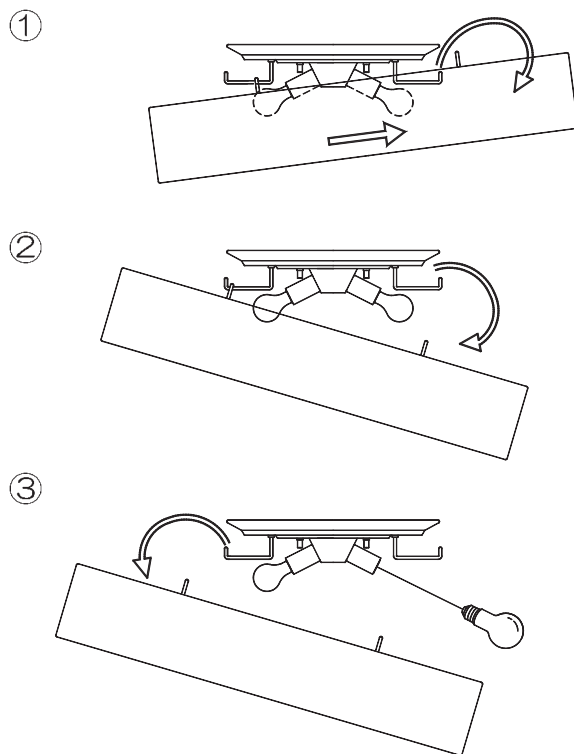
- ❗ ●カバーを取り付ける際には、金属の骨の部分を持ってください。
骨組み以外の場所を持ち、カバーに不必要な力を加えた場合、カバーの変形、カバー破損の原因となります。

- ①一方のカバーの引掛けアングルを持ち上げて、本体受けアングルからはずします。
- ②カバーをゆっくりと下げます。
- ③もう一方のカバーの引掛けアングルを本体受けアングルからはずします。

3. 電球を交換します。

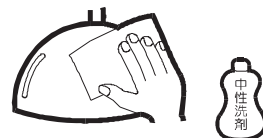
- 🚫 ●電球は乱暴に取り扱わないでください。
電球割れなどの事故の原因となります。

4. カバーを取り付けます。
取り付け方の『4』を参照してください。



お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
 - 布部分のお手入れ方法
布製部分は、やわらかいハケやブラシでホコリを落とし、目の細かいやわらかな布で軽く拭き落とします。
また、化学ぞうきんを使用しますと油膜がつき、かえて汚くなる場合がありますのでご注意ください。
 - 布以外の部分のお手入れ方法
やらかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。